荒川区立南千住第二幼稚園

10月 園だより

平成 30 年 9 月 28 日
荒川区立南千住第二幼稚園
園長　　立石　晃子

ホームページ　http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ youchien/ minamisenju2

運動会ではどんなドラマが

園 長　立 石 晃 子

酷暑の夏もようやく終わり、朝夕の風が心地よい季節となりました。園庭では今月末に行われる運動会の練習が始まりました。特に年長組はバルーンにリレーに大忙しです。

私がかつて年長組の担任をしていたときのことです。体を動かすことが大好き、いつも外にでて鬼ごっこやサッカーをして遊ぶことが大好きな子供たちでしたので、運動会のリレーへの取り組みも、それはそれは楽しんでいました。しかし、いざ隣の学級と対決！し、リレーを行うと、隣の学級にはとても足の速いお友達がいてなかなか勝てません。リレーを行うたびに順番を変えるなど作戦を練りやってみるのですが負けてしまいます。リレーを終えるたびに、「B ちゃんが抜かされたから」「C ちゃんがバトンを落としたから」と悔しさのあまり思わず口にしてしまう幼児と、その言葉に傷ついてしまう幼児とで学級全体が暗い雰囲気になってしまいました。そこで学級の子供たちとどうしたらよいか考えることにしました。その結果、「(隣の学級の) 足の速いお友達に勝つのは難しい。だから一人一人が自分のときにちょっとずつ頑張って速く走って、最後の D ちゃんに早くバトンを渡そう」ということになりました。登園時間ちょうどに園に登園し、部活動のように「朝練」をする姿も見られました。このように続けていると、学級内に誰一人として負けた理由を友達にぶつける様子もなくなり、走ることに一生懸命取り組むようになりました。運動会当日、いよいよリレーの時間となると、子供たちは誰ともなく伸脚を始め、みんなで準備体操をしてリレーに臨んでいました。運動会後もしばらく園庭でリレーを楽しむ姿が見られました。

この取り組みの中で子供たちが素晴らしかったことは、連日負け続けていたにもかかわらず諦めることなく取り組んでいたこと、始めは勝ち負けを気にしていたところから自分が速く走るということに目標が変わり学級の雰囲気が変わっていったこと、いつもは抜かれてしまっていた子が逆に相手を抜いたときに自分のことのように抱きついて喜んだりする様子が見られるようになったことでした。運動会までの取り組みはまさに一つのドラマを見ているようでした。

年長組のリレーをはじめ、運動会の取り組みは、様々な子供の心身の成長を促します。今年は運動会までにどんなドラマが生まれるでしょうか。子供たちは一つ一つのドラマを経験として積み重ね、当日を迎えます。是非、子供たちのドラマを想像していただきながら、演技をご覧いただけるとありがたいです。そして、力いっぱい演技に取り組んだ子供たちに大きな拍手とお声掛けをお願いいたします。

楽しいこといっぱい！子供たちの園生活

＜3 歳もも組・りんご組＞
先生や友達と一緒！楽しいね♪

長い夏休みが終わり元気いっぱい笑顔いっぱいの二学期がスタートしました。一学期に楽しんだ遊びを思い出しながら、カメ作りや粘土で遊ぶ姿もありました。そんなある日、年長組からお化け屋敷のお誘いが。ちょっぴり怖いけど、お化け屋敷が大好きになった年少さん。次の日にもその次の日にも、お化け屋敷がやっているか確認しに行くほどでした。そしてとうとう自分達でもお化け屋敷を作り、友達と一緒に遊ぶ嬉しさや、楽しさを感じ始めてきています。

園庭では、おおかみさんのおいかけっこをして走り回ったり、登り棒に挑戦したりと、体をたくさん動かして遊ぶ姿が多くなってきています。遊戯室で巧技台を使って遊んだり、「よーいどん！」でみんなで走ってみたり、音楽に合わせて楽しく踊ってみたりと、体を動かして遊ぶことの楽しさや、心地よさを十分に感じられるようにしていきます。初めての運動会に向けて年少なりにイメージや期待を膨らませて、教師や友達と楽しく参加できるように取り組んでいきます。

＜4 歳たんぽぽ組＞
不思議だね！その遊びおもしろそう！！みんな一緒だとやっぱり楽しいね！

肌寒い日が増えてきました。たんぽぽ組では１学期に植えたスズメウリの収穫をしました。そのとき、スズメウリを洗っていた子が、スズメウリが浮くことを発見！その様子を学級で共有すると、なぜ浮いたのか、浮くものは他に何があるかという話に発展し『浮くもの実験』がスタート。おうちの方とやってみた結果をみんなに教えてくれた子もいれば、おうちの方と出かけた時に拾った自然物を試してみようとする子、園庭で拾ったものはどうなるかと友達と肩を並べて何度も実験している子もいて、みんなの実験はコツコツと今も継続中です。また、学級の遊び紹介の時間には、それぞれが自分のやっていた遊びを紹介したり困っていることを相談しみんなでアイデアを出し合ったりしています。いろいろなものやこと、人に興味・関心が高まってきている中で、言葉で思いを出し合いながら、友達の良さに気付き、一緒に遊ぶことをますます楽しめるように援助しています。

＜5 歳ばら組・ひまわり組＞
始まった幼稚園！楽しいことが、次々にやってくるね！

楽しかった夏休みもあっという間に終わり、二学期がやってきました。久しぶりに会う子供達は身も心も成長しているように感じました。先日行われたなかよし会では、いただいた豆を使って大好きなおじいちゃんおばあちゃんへのプレゼントを、心を込めて作りました。また、伝えたい言葉も自分達で考え、感謝の気持ちを伝えました。だんだんと過ごしやすい気温になり、子供達は自分達で誘い合って園庭でのサッカーやリレー、鬼ごっこなどの運動遊びを楽しんでいます。室内での跳び箱や鉄棒などの固定遊具にも自分なりに挑戦する姿が見られます。友達の頑張っている姿に刺激を受け、自分もやってみようとしたり、応援したりする姿に成長を感じます。いよいよ来月は運動会があります。今年は自分たちがリーダーになって運動会を進めていくという充実感や、友達と一つの目標に向かって力を合わせることでやり遂げた達成感や満足感を味わったり、学級のつながりがより深まったりするように援助していきます。